

## 令和5年度事業報告

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

### 1 概要報告

世界中を震撼させた新型コロナウイルス感染症も、5月8日に感染法上の分類が二類から五類に移行したことで制限がなくなり、経済社会も大きく動いてまいりました。

このような中、当センターは設立から30周年を迎え、平素よりご支援いただいております方々を来賓としてお招きし、多くの会員参加のもと5月27日に記念式典を執り行い、盛会のうちに終えることができました。また11月25日には設立30周年記念イベント「シルバー豊年まつり」を開催したところ、家族連れなど千人を越す来場者があり、たいへん盛り上がりました。

その一方で、シルバー人材センターの事業運営に大きな影響が懸念される「消費税のインボイス制度」について、これまで特例措置を求め要望活動を行ってきましたが、残念ながらその願いは叶わず10月から予定どおり施行されました。

またセンターでは、会員のデジタル利用を促進するため、スマートフォン操作講習会を度々開催してその機能や操作手順を学ぶなど、シルバー事業のデジタル化に向けての環境整備に取り組みました。

令和5年度の事業実績は、請負事業では契約金額 183,890 千円(対前年比 2.3%減)、派遣事業は契約金額 44,864 千円(対前年比 2.7%増)、有料職業紹介事業はありませんでした。会員の就業延人日数は 42,524 人日(対前年比 4.6%減)、配分金・賃金は、186,413 千円(対前年比 3.0%減)となりました。

会員数については、前年度末 435 人に対し、本年度末は 437 人で 2 人増加しました。いろいろな媒体を通じ、シルバー事業を周知するとともに魅力あるセンターづくりに取り組んだことが、会員増につながったものと考えられます。

安全就業では、「安全は全てに優先する」という基本姿勢のもと、会員へ継続的な安全就業の声かけやパトロールの取り組みを行いました。本年度の事故発生数は昨年に続きゼロで、2年以上無事故記録が続いています。こうした実績が認められ、兵庫県シルバー人材センター協会より、最優秀賞の表彰を受けるに至りました。今後も引き続き、会員の安全意識の高揚と安全対策に努め、“事故ゼロ”へ向けた取り組みが求められます。

適正就業については、法令遵守に努めるとともに、国の示した適正就業ガイドラインに沿って適正な就業形態の徹底に努めました。

以下、事業実施状況について報告いたします。

## 2 事業実施状況

### (1) 会員の拡大

センター発展の基礎となる会員の拡大を重点課題ととらえ、新規入会者を増やすため、次の取り組みを行いました。

- ① センター会報「匠」、ホームページによるシルバー事業の市民周知
- ② 入会説明会（22回開催）
- ③ ハローワーク八鹿との連携による入会相談会（12回）
- ④ シニア就職面接相談会へ参加（ハローワーク主催）
- ⑤ 会員友の会事業の充実（新規：女性会でリズムダンス）
- ⑥ 高齢者を対象にした「すてきライフプラン」と「スマートフォン操作」講習会開催によるシルバー事業周知

#### 【会員数】

（各年度3月31日現在）

年度	養父市総人口	60歳以上人口	会 員 数		
			会員数	男性	女性
R 4	21,756名	10,228名	435名	234名	201名
R 5	21,275名	10,074名	437名	235名	202名
昨年対比	△481名	△154名	2名	1名	1名

### (2) 就業機会の確保・拡大

センターを更に発展させるためには、会員の拡大とともに会員の就業機会を確保・拡大することが重要であり、公共機関等に継続的な仕事の発注をお願いするなど就業開拓を行いました。

#### 【職群部会の事業実績】

（単位：千円）

年度	植木剪定	運 転	草 刈	襖・障子	福 祉
R 4	9,330	27,122	16,493	1,591	7.692
R 5	9,676	33,192	18,014	973	7.457
昨年対比	103.7%	122.4%	109.2%	61.2%	96.9%

就業機会確保・拡大のために次の活動を行いました。

- ① センター会報「匠」によりシルバー事業を紹介（8月・1月 年2回発行）
- ② 市内の一般家庭へPR用リーフレットを配布
- ③ 市長・議長へ就業機会確保・拡大の要望書を提出
- ④ 企業向けシルバー活用セミナーの開催（朝来市SCと共同開催）
- ⑤ センターの情報をホームページ、フェイスブックで紹介
- ⑥ 市内4地域において次のとおりボランティア活動を実施

実施日	内 容	参加者数
7月1日	八鹿地域：養父市役所周辺清掃作業	36名
7月1日	養父地域：養父地域局周辺清掃作業	42名
7月8日	大屋地域：大屋地域局周辺清掃作業	31名
7月8日	関宮地域：関宮地域局周辺清掃作業	25名

### (3) 女性会員の増強と就業機会の拡大

#### ① 笑いと健康お届け隊

養父市と連携してフレイル予防（虚弱の先送り）を目的に、会員が「笑いと健康お届け隊」の隊員となり、各地域に出向き高齢者を対象にフレイル予防教室を行っています。会員となって活動を希望する女性会員が増えています。

隊員数 48 名 会員就業延人日数 1,046 人日

#### ② 女性会員にふさわしい地域に密着した就業

家事援助、子育て支援など福祉分野で会員が活躍しています。

- ・家事支援等訪問サービス 利用者 3 件、会員就業延人日数 22 人日
- ・学童保育 5 施設、会員就業延人日数 250 人日
- ・保育補助 5 施設、会員就業延人日数 1,784 人日
- ・子育て支援ヘルパー 利用者 1 件、会員就業延人日数 3 人日

#### ③ あゆ公園内のレストランを運営

多くの観光客が訪れるゴールデンウィークと夏休みの期間にあゆ公園内のレストランを営業しました。また閑散期に注文に応じて弁当、漬物などを作って販売し、女性会員の就業機会を拡大しました。

会員就業実人員 11 人、就業延人日数 293 人日

#### ④ 手芸品の作成など魅力ある活動

女性会員が「手芸の会」のグループ活動により、手芸品等を作成して販売しました。

#### ⑤ 学校・地域との連携と交流

笑いと健康お届け隊が、フレイル予防を市内の学校や地域で、体験を通じて教示しました。

- ・公立八鹿病院看護専門学校（老年看護援助論授業 1 回 4 名出務）
- ・第一学院高等学校養父校（対面授業 22 回 110 名出務）
- ・出前教室（吉井区ほか 7 回 21 名出務）

### (4) 特徴ある就業機会創出事業

農業分野と福祉分野において、会員の新たな就業機会の創出に取り組み、地域の活性化並びに課題解決に資する事業を行いました。

#### < 楽農応援事業 >

人口減少、高齢化など様々な要因で農地の維持ができなくなり、耕作放棄地が増える中で、センター自ら荒廃の進む中山間地の農地を借り受け、お米など農産物を有機などにより、安心・安全・美味しいにこだわって栽培し、養父市ブランドとして都市部の住民や飲食店、給食センター等へ販売しました。また、会員が栽培する農産物をセンターが集荷して都市部で販売し、高齢になっても楽しく農業ができるよう応援しました。

主な実績は次のとおりです。

区 分	販 売 先
シルバー関係	明石市 SC、宝塚市 SC、芦屋市 SC、西宮市 SC、姫路市 SC、門真市 SC
イベント関連	神戸市、芦屋市、明石市、西宮市
民間関係	企業等 3 社

<地産地消“やぶもん”推進事業>

養父市産の安心・安全・美味しいにこだわった農産物や特産品を市内で消費するよう取り組みました。市内のホテル(ハチ高原)などへの農産物販売、食堂の食材利用、シルバー豊年まつりなどイベントやあゆ公園内での直接販売、収穫体験による養父市産農産物PR、レトルト食品やお弁当など市内産農産物を加工して販売するといった6次化などにも取り組み、地産地消を推進しました。

<フレイル予防事業>

健康で安心して暮らせるまちをめざし、養父市と連携してフレイル予防(虚弱の先送り)事業「毎日元気にクラス」に取り組んでいます。会員が“笑い与健康お届け隊”となり、養父市内に出向き、各地区週1回1時間程度の教室で、健康につながる「運動」「栄養」「社会」プログラムを伝えています。参加者や会員がともに元気で明るく楽しい毎日を送れるようにと事業を行いました。令和5年度は、毎日元気にクラス教室を新たに10地区で実施するよう予定していましたが、新規7地区と再支援3地区の実績となりました。また継続して取り組む地区も94地区と多くなってきたため、今年度はフォローアップとして1地区に2回出向いて、教室の継続を支援しました。

笑い与健康お届け隊の令和5年度の活動実績は次のとおりです。

【毎日元気にクラス教室】

実施地区	延参加者数	延会員数
上小田・餅耕地・大坪・畑・上野・おうみ・尾崎 (再支援：下小田・樽見・万久里)	2,516名	684名
第一学院高等学校養父校・公立八鹿病院看護専門学校・地域づくりイベント		

【継続地区フォローアップ】

実施地区	延参加者数	延会員数
駅前・大森・諏訪町・下町・宮町・新町・旭町・栄町・朝倉・京口・天子・上網場・九鹿・馬瀬・石原・米里・中八木・高柳自治協・下小田・寄宮・青山・宿南自治協・長野・中央・野谷・餅耕地・建屋・能座・森・船谷・大坪・畑・稲津・新津・左近山・伊豆・浅野自治協・上野・藪崎・上藪崎・養父市場・大藪・高中・奥米地・中米地・鉄口米	1,137名	243名

地・大塚・堀畑・宮垣・樽見・由良・加保・大屋市場・大杉・宮本・門野・明延・蔵垣・筏・栗ノ下・三宅・大谷・万久里・尾崎・関宮・相地・八木谷・中瀬・葛畑 計 69 カ所 (延 124 カ所)	1,137 名	243 名
---	---------	-------

【継続地区体力測定】

開催地区	延参加者数	延会員数
駅前・大森・下町・宮町・新町・栄町・小山・朝倉・京口・天子・上網場・九鹿・馬瀬・石原・米里・下八木・中八木・伊佐自治協・下小田・寄宮・青山・宿南自治協・長野・中央・野谷・建屋・森・船谷・稲津・新津・左近山・伊豆・浅野自治協・薮崎・上薮崎・養父市場・大薮・高中・奥米地・中米地・鉄口米地・鉄屋米地下・大塚・堀畑・宮垣・樽見・由良・口大屋自治協・加保・大屋市場・大杉・宮本・門野・明延・蔵垣・筏・栗ノ下・三宅・万久里・関宮・相地・八木谷・中瀬・葛畑 計 64 カ所	603 名	119 名

【研修会等】

内 容	回数	延参加会員数
笑い与健康お届け隊 第 10 期生養成研修	5 回	17 名
寸劇研修	1 回	12 名
スキルアップ研修	1 回	34 名

(5) 独自事業 (手芸品)

月に 1 回程度、女性会員相互の交流を深めながら、独自事業として手芸品づくり活動をしています。手芸品のリフォームも含め、作った手芸品を販売しました。会員の丁寧な作品が好評を得ています。

(6) 労働者派遣事業 (シルバー派遣事業)

高齢者の多様な働き方を確保するため、公益社団法人兵庫県シルバー人材センター協会が実施する労働者派遣事業の実施事務所として、高年齢者の就業に適した臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務に係る雇用を希望する会員と雇用契約を締結し、会員を事業所等へ派遣します。実施に当たっては、協会と緊密な連携を図りながら事業を行いました。契約金額は 44,864 千円で、対前年比 2.7%増となりました。特に運転業務が社会情勢の変化により増えています。

3 安全・適正就業の推進

5 月 27 日、会員の安全に対する意識を高め、「事故ゼロ運動」を推進するた

め安全大会を開催しました。大会では「安全宣言」を読み上げ、安全就業を組織的に取り組むことを確認し、事故ゼロを目指しました。昨年に続き、就業中の事故は発生しませんでした。

また適正就業については、国が作成した適正就業ガイドラインに沿った適正な就業形態となるよう努めました。

① 安全技能講習

実施日	講習会等名	参加者数
6月22日	草刈部会（草刈機取扱い講習）	14名
3月2・5日	運転部会（安全運転講習）	28名

② 安全委員会、安全推進会議の開催

安全委員会2回、安全推進会議12回開催

③ 安全パトロールの実施

安全委員、安全就業推進員、職員等による現地パトロールを随時実施

④ 兵庫県警本部主催「無事故無違反運動チャレンジ100」に8チーム（80名）参加

⑤ 安全就業の啓発 啓発チラシを毎月配布

⑥ 就業の交代制、ローテーションによるワークシェアリングの推進

⑦ 重大な事故に結び付く恐れのある危険・有害な仕事を拒み、シルバー会員に相応しい仕事の受注

#### 4 30周年記念事業

5月27日（土）、養父市立ビバホールで、多くの会員参加のもと設立30周年記念式典を執り行いました。式典では、理事長式辞のあと、センター発展に寄与された企業、団体、個人の方へ感謝状を贈呈し、お招きした来賓者より祝辞をいただきました。またアトラクションでは、“せきのみやこども歌舞伎”と“大杉ざんごこ踊り”の伝統芸能を鑑賞して設立30周年を祝いました。

また11月25日（土）には、設立30周年を記念し「シルバー豊年まつり」を例年より規模を拡大して行い、多くの来場者でにぎわいました。当日は友好協定を結ぶ明石市シルバー人材センター、姉妹都市の北海道留寿都村や宮城県塩竈市、市内の友好関係にある団体などからも出店があり、30周年を祝うにふさわしいイベントとなりました。

#### 5 デジタル化の推進

会員のデジタル利用とセンターのデジタル化を推進するため次の取り組みを行いました。

① スマートフォン等操作説明会の実施

② デジタル環境の利用問い合わせ窓口の設置

③ 会員専用サイト「Smile to Smile」の登録と活用推進

## 6 要望活動等

8月4日、養父市長、養父市議会議長へ要望書を提出し、要望活動を行いました。要望の内容は次のとおりです。

- ① センターへの補助金の確保
- ② 市からの事業発注の確保・拡大
- ③ インボイス制度導入後の経過措置を当分の間維持するよう政党や関係省庁への働きかけ

## 7 交流事業・視察活動等

① 次のとおり、交流事業を行いました。

実施日	交流センター等	主な内容
7月29日	明石市シルバー人材センター	川遊び、魚つかみ、BBQ
10月21日	芦屋市シルバー人材センター	芦屋市SCフェスティバル参加
11月15日	門真市シルバー人材センター	農産物収穫体験
11月18日	明石市シルバー人材センター	農産物収穫体験
11月18日	西宮市シルバー人材センター	西宮市SCフェスティバル参加
11月19日	兵庫県内シルバー人材センター	兵シ協シルバーフェスティバル参加
11月21日	宝塚市シルバー人材センター	農産物収穫体験
11月25日	明石市シルバー人材センター	養父市SC豊年まつり出店
3月1日	明石市シルバー人材センター	養父市農産物産直市

② 次のとおり、視察活動を行いました。

実施日	視察活動センター等	主な内容
8月28日	丹波市シルバー人材センター	視察受入（農業事業）
10月19日	京田辺市シルバー人材センター	役員視察（会員拡大）
11月6日	高知県仁淀川町	視察受入（フレイル予防事業）
12月1日	井原市シルバー人材センター	視察受入（会員・就業拡大）
12月7日	新潟県十日町市	視察受入（フレイル予防事業）
1月23日	茨木市シルバー人材センター	事業視察（こども食堂事業）

## 8 大学等の研修・研究への協力

次のとおり、大学等の研修や研究に協力しました。

- ① 兵庫県立大学看護学部（フレイル予防事業の実習）
- ② 関西学院大学生命環境学部（蛇紋岩土壌での植物栽培の研究）

## 9 友の会事業

次のとおり、会員の福利厚生に伴う事業を行いました。

- ① 日帰り親睦研修旅行

10月9日(月/祝)に104名の参加で、京都・下鴨神社と伏見稻荷大社へ旅行

② グラウンドゴルフ同好会活動

③ 手芸同好会活動

④ 女性の会活動

8月25日 リズムダンス、12月6日 花の寄せ植え教室

⑤ 慶弔見舞関係 4件

10 法人としての一般事業

総会、理事会等の開催

① 定時総会

5月27日 養父市立ビバホールで開催

② 理事会 (5回開催)

5月2日、5月27日、9月15日、12月21日、3月22日

③ 監事監査 (年2回)

4月25日、11月2日 (中間監査)